

【前回会議のふりかえり】

■ 前回会議で協議した内容

- 全体スケジュールの確認
- エリア周辺の現状把握
- エリアにある機能・ない機能について意見交換
- 市民アンケート実施について

■ 前回会議のご質問に対する回答

本ビジョンは、どこまでの期間を見通して検討するものか。

- 令和8年9月の総合体育館アリーナ改修完了が最初のマイルストーン。
- 「松江市総合計画(MATSUE DREAMS 2030)」の終期(令和12年度)に、事業検証がスタートしていることを想定。

「賑わい」について、具体的にだれがどのように活用することか(ペルソナ)。会議の議論を踏まえてまとめてほしい。

- 本検討会議でビジョンを固めたのち、具体的な検討を進める前にペルソナの深堀をしていく。

エリアにある機能について、委員からの意見を踏まえて再整理するとともに、現在ある機能でも不十分となっている機能がないか検討すべきである。

- 本検討会議で議論の方向性踏まえ、現状の機能においても不十分なものが無いか検証を進める。

【情報提供】

●松江市総合計画「MATSUE DREAMS 2030」

<中心市街地の再生>

(令和4年3月策定)

市域全体のバランスのとれた発展のためには、核となる中心市街地の役割が重要になる。

松江駅から松江城に至るエリア(いわゆるL字ライン)について、「中心市街地エリアビジョン」を策定して中心市街地の魅力向上を推進する。

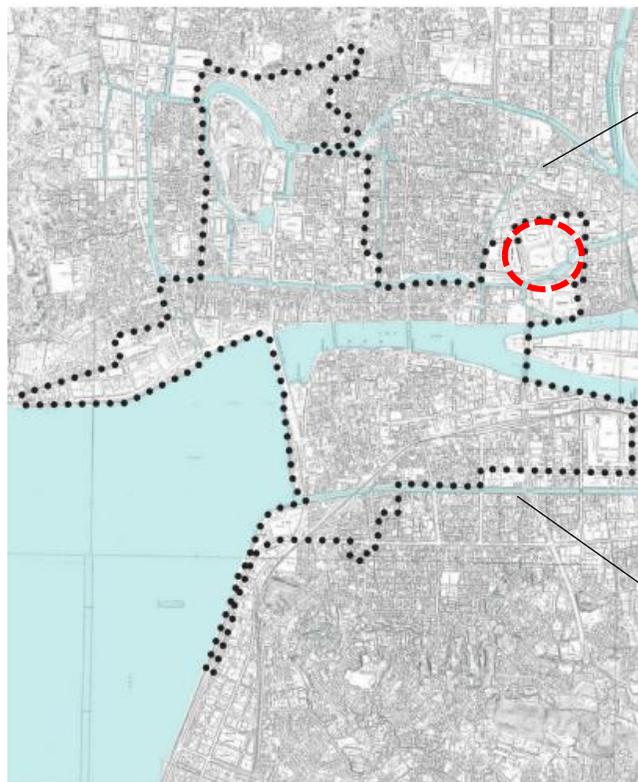
<未利用公有地の活用>

市街地における未利用公有地については、エリアビジョンとの整合を図りながら、魅力向上につながる活用を検討している。

●3期松江市中心市街地活性化基本計画

(令和元年12月認定・令和6年8月変更)

3期中心市街地活性化基本計画エリア



【情報提供】

●「MATSUE観光戦略プラン 2023－2029」（令和5年2月策定）

総合体育館周辺エリアに関連する主要施策

<MICE※の誘致>

- ・魅力ある企画を提案しMICEの誘致につなげるとともに、開催にあたっては食事や買い物など消費を促す仕掛けをつくり、地域経済の活性化につなげる。

<スポーツ・エンターテインメントの活性化>

- ・スポーツ振興による地域活性化を戦略的に検討するうえで中核となる「スポーツコミッション」を設立し、海外からの誘客も視野に取組を進める。

※企業などの会議(Meeting)、企業などの行う報奨・研修旅行(Incentive Travel)、国際機関・団体・学会などが行う国際会議(Convention)、展示会・見本市、イベント(Exhibition/Event)の頭文字のことであり、多くの集客交流が見込まれるビジネスイベントなどの総称

●スポーツコミッション（令和7年3月設立予定）

「松江市スポーツ推進計画」に基づき、スポーツ大会の運営、宿泊、観光などの支援をワンストップで行うためのプラットフォームとして、『スポーツコミッション』を設立。

スポーツコミッションが基盤(プラットフォーム)となり、関係団体間の連携を促進する媒体の役割を果たすことで、地域に様々なメリットをもたらすことを目的としている。

令和6年8月に第一回準備委員会が開催され、令和6年度中に事業計画案を策定する。

【情報提供】

●交通政策

北公園・県立プール跡地:JR松江駅から複数の主要バス路線が通るエリア
(別紙バス路線図参照)

【参考】公共交通の利用促進に関する連携協定(令和6年9月24日)

株式会社バンダイナムコ島根スサノオマジック、西日本旅客鉄道株式会社中国統括本部、
一畑電車株式会社、一畑バス株式会社、松江市・松江市交通局による協定

○連携項目

公共交通の利用促進

- ・ 11月に「スサマジ応援WESTERスタンプラリー」スタート
- ・ 試合終了時場内でのダイヤ紹介利用推奨



●松江駅前デザイン（案）

JR松江駅前周辺の再整備について、昨年12月に本市と松江商工会議所が共同で「松江駅前デザイン会議」を設置し、中長期的な視点から松江駅前のあるべき姿について検討。

松江駅前を「日常的に人々が憩い集う松江の顔・玄関」とすべく議論を重ね、「松江駅前デザイン(案)」を作成。本案にかかる意見募集や松江市議会の意見を踏まえ、「松江駅前デザイン」をまとめる予定。

